

# たの

## 議会だより

令和8年3月  
議会定例会

No.206

2026.4.30

高知県 田野町

## 道の駅予算、修正から可決へ

(関連ページ P2・10・11)

いざ、  
再始動せよ!

第2回3月議会定例会	2
第3回議会臨時会	11
第1回議会臨時会	12
町政のここを問う! (5議員が一般質問)	14
議会のうごき	20

田野いしん君

# 令和8年度一般会計当初予算

## 減額修正で可決

~~31億3290万円~~

→ 30億8087万円



3月議会定例会は、9日から13日までの会期で行いました。

町長の行政報告後、新年度予算の委員会審査等を行い、15議案を可決しました。

一般質問は、5議員が行い、災害時の取り組みや財源確保の取り組みなど町の考えを問いました。

## 令和8年度予算 注目事業

1

予算額 5203万円

### 道の駅「田野駅屋」再整備事業

造成設計と官民連携の  
予算計上

造成工事設計委託料 3,303万円  
官民連携委託 1,900万円

修正動議可決  
予算削除



(関連ページ P10)

2

予算額 6872万円

### 次世代の担い手のため、製塩施設を建設!

建設に要する経費を  
予算計上

施設建築監理委託料 144万円  
施設建築工事請負費 5,213万円  
用地購入費 1,515万円



3

予算額 1560万円

### 「家計応援」給食費値下げ!

保護者負担額(子ども1人当たり)

	令和7年度	→	令和8年度
小学生	5,070円/月		620円/月
中学生	5,860円/月		770円/月



4

予算額 70万円

### タクシーチケット 自己負担ゼロに!

令和8年度から利用者負担1割を廃止します。  
※上限 3,000円/月



5

予算額 6724万円

## 避難タワー改修と備蓄倉庫整備で 災害に強い町へ!

避難タワーの屋根等の整備や、旧給食センターを解体し大型備蓄倉庫の整備、可搬式トイレや発電機等を購入し、高齢者や避難者の避難生活の環境を整えます。

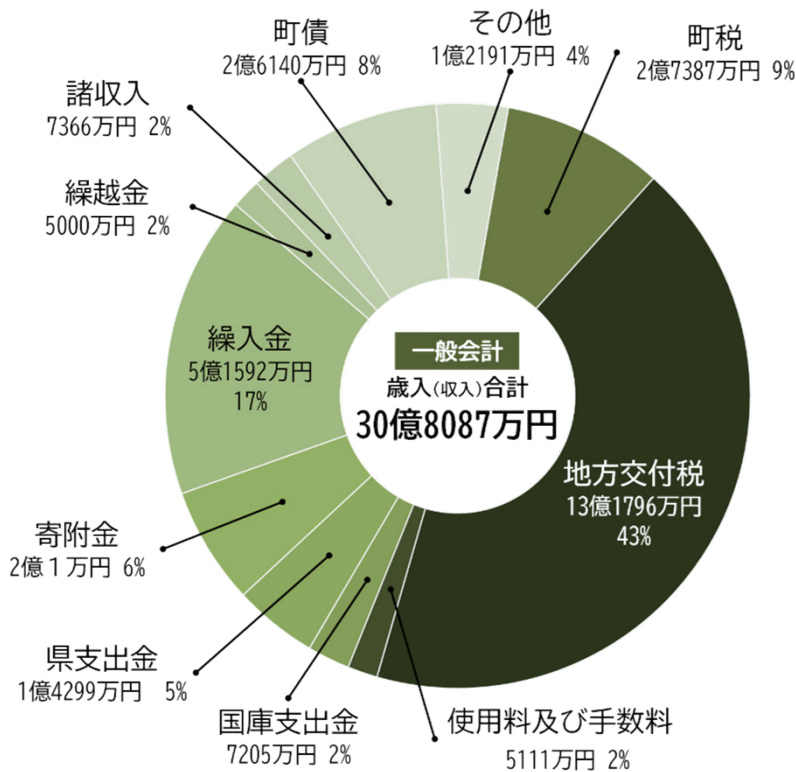
津波避難タワー設計委託料	728万円
防災資機材備蓄整備事業	3,950万円
防災備品購入費	2,046万円



### 一般会計当初予算の主な内容

令和8年度に行う事業	予算額	(内容)
・事前復興まちづくり計画策定委託	1001万円	(災害が起こる前に復興の進め方の計画作成を委託します。)
・町道高田下ノ丸線道路改良工事	1211万円	(舗装工・水道管敷設を実施したうえ防護柵工を実施します。)
・たの暮らし生活応援金事業	838万円	(結婚祝金、出産祝金、育児奨励金を支給します。)
・園芸用ハウス整備事業補助金	920万円	(就農支援のため施設園芸ハウス建設に補助します。)
・空き家除却・住宅耐震ほか補助金	3127万円	(地震に強い住まいづくりを支援します。)
・中学校茶園経営費	362万円	(樹木せん定や草刈りを行い、茶園実習地を維持します。)

# 令和8年度一般会計予算の構成



## 一般会計予算の概要

当初予算は、前年度比較 6.0% (1億6973万円) 減となりました。

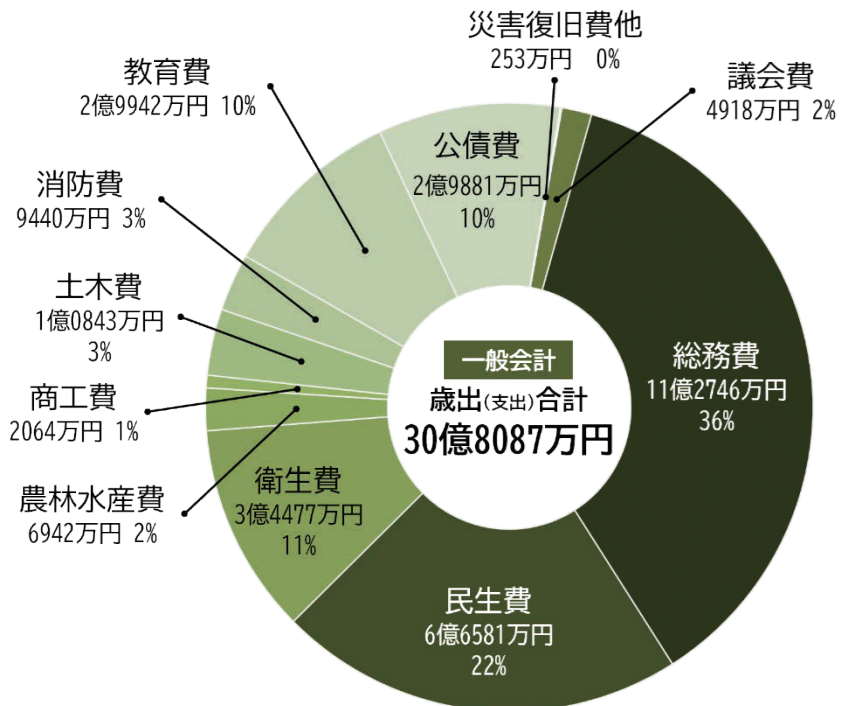
歳出の主なものは、地域振興対策として、製塩施設建設事業 6872万円、防災対策として、田野中学校拠点避難地・防災資機材等備蓄施設整備事業 3950万円、就農対策として、研修ハウス修繕工事 1466万円、園芸用ハウス整備事業補助金 920万円、借金返済として、公債費 2億9881万円などを計上しました。

## 特別会計予算

国民健康保険 3億8600万円  
後期高齢者医療 5890万円

## 簡易水道予算

収益的収入 1億2397万円  
収益的支出 1億0714万円  
資本的収入 6460万円  
資本的支出 1億0064万円



簡易水道事業会計を、ひと言でまとめると、「収益的」は日々の運営と料金収受、「資本的」は施設の整備や借金の返済に関するお金のことです。



《各項目で万円以下、小数点以下は四捨五入》

# 予算委員会審査

令和8年度の予算案  
徹底質疑で中身を、チエツク



## 質問 答弁

〔主な質疑を掲載します〕



**問** 個人町民税及び法人町民税が前年度と比較して2500万円程度増額となっているが、その背景は。

**答** 前年度の実績見込みで予算計上している。個人所得が上昇傾向であることや、法人が4事業者増加していることが主な理由である。



**問** 公営住宅使用料2954万円とあるが、現在何戸の住宅があるのか。また、空室はあるのか。

**答** 84戸の住宅を管理し、現在1戸の空室がある。

**問** 空き家改修工事2400万円、空き家再生事業土地家屋購入費350万円とあるが、どのような物件を想定しているのか。

**答** 前年度に空き家実態調査を実施しているので、安価で活用可能な物件を想定している。

**問** 住宅耐震改修事業補助金の予定件数、限度額は。

**答** 令和8年度は12件分を予算計上しており、限度額は122万5千円となる。

**問** コミュニティバス運行業務等委託料が前年度と比較して増額となっているが、その要因は。

**答** 国が示しているブロック別標準計上費用を用いて算出しており、物価高が影響していると考える。



乗れば見つかる、町の再発見

**問** 特定土工構造物調査委託150万円とあるが具体的な委託内容は。

**答** 能登半島地震において、多くの盛り土の被災が発生している。当町において、対象となる高盛り土が町道立岡桃山線に3か所あり、その安全性を調査するものである。



### 委員会審査報告書

審査日程 3月10日(1日間)

#### 総務教育常任委員会

審査結果 同数のため、委員長裁決で  
**可決すべきものと決定**

可決 2 (村田・小笹)

否決 2 (山本・桑名)

報告者 総務教育常任委員長 中野益夫

#### まちづくり厚生常任委員会

審査結果 **可決すべきものと決定**

可決 4 (山崎・安岡・中澤・西岡)

否決 0

報告者 まちづくり厚生常任委員長 神山大亮

# 補正予算

## ◆ 令和7年度一般会計補正予算（第8号）

衆議院解散に伴う衆院選・国民審査（令和8年2月執行）の関連費用を増額補正しました。

歳入歳出総額 40億9600万円 補正額 430万円増

### 補正の主な内容

歳入	委託金	430万円増（衆議院議員選挙費交付金）
歳出	選挙費	430万円増（衆議院議員選挙関連費用）



## ◆ 令和7年度一般会計補正予算（第9号）

歳入歳出総額 40億2830万円 補正額 6770万円減

### 補正の主な内容

歳入	繰入金	2億0136万円減（財政調整基金繰入金ほか）
	地方交付税	1億3774万円増（普通交付税）
歳出	総務費	1518万円増（減債基金積立金ほか）
	民生費	2326万円減（療養給付費負担金ほか）
	衛生費	1833万円減（保健衛生費負担金ほか）
	教育費	2484万円減（給料・報酬・職員手当等ほか）

## ◆ 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

歳入歳出総額 4億103万円 補正額 69万円減

### 補正の主な内容

歳入	繰入金	69万円減（国保事業事務費ほか）
歳出	一般管理費	75万円減（職員給料・手当）
	交付金償還金	6万円増（保険給付費等交付金償還金）

## ◆ 令和7年度簡易水道事業会計補正予算（第2号）

資本的収入額 2億6714万円 補正額 110万円増

### 補正の主な内容

建設改良等企業債（過疎債）	50万円増
建設改良等企業債（簡水債）	60万円増

資本的支出額 3億0083万円 補正額 1016万円増

### 補正の主な内容

委託料（施工監理委託）	370万円増
工事請負費（管路更新）	646万円増

# 条例



## こども<sup>①</sup>でも通園制度

(乳幼児等通園支援事業)

保護者の就労の有無に関わらず、  
こども園を定期的に利用できる制度です。

**対象者** 町内在住の生後6か月から  
満3歳未満の未就園児

【お問い合わせ】

田野町教育委員会事務局  
TEL 0887-38-2511



## 火入れに関する条例の 一部改正

大船渡市の教訓を踏まえ、  
林野火災の注意喚起情報を最新化

火入れには、  
許可が必要です！

※火入れとは、森林や田畑等で、  
立木や雑草を焼くことです。

【お問い合わせ】

田野町役場 産業建設課  
TEL 0887-38-2813



## 《議会議員選挙・町長選挙》

### 選挙運動費用の公費負担額引き上げ

【お問い合わせ】

田野町役場 総務課  
TEL 0887-38-2811

#### ①選挙運動用自動車の使用

区 分		上限単価 改正前→改正後	改正後限度額
一般運送契約（タクシーなど）		33,000円 → <b>64,500円</b>	322,500円
個別契約	①自動車借入れ契約	10,000円 → <b>16,100円</b>	80,500円
	②燃料供給契約	2,000円 → <b>7,700円</b>	38,500円
	③運転手雇用契約	<b>12,500円</b>	62,500円
	個別契約の上限 小計 ① + ② + ③		

※一般運送契約か個別契約は、どちらかの選択となる。  
※上限限度額は、告示日から選挙前日までの5日分  
※無投票の場合は、告示日1日のみが対象となる。

※限度額の範囲内で、実際に要した費用のみ公費から支払われます。

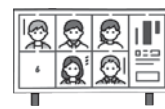
#### ②選挙運動用ビラの作成

選挙	上限枚数	上限単価
町長	5,000枚	7.51円 → 8.38円
議会議員	1,600枚	7.51円 → 8.38円

※両面印刷の場合も1枚となる。

#### ③選挙運動用ポスターの作成

上限枚数	上限単価	限度額
掲示場数	1,800円	46,800円



# 人事

固定資産評価委員の選任と教育委員の任命が同意されました

### 固定資産評価委員会委員の選任



なかの のぶお  
**中野 伸夫** 氏(再)

任期 自 令和8年3月30日  
至 令和11年3月29日

### 教育委員会委員の任命



たかまつ しんご  
**高松 真五** 氏(新)

任期 自 令和8年4月1日  
至 令和10年3月31日



# 定例会で決まったこと

## 議案の審議結果一覧表

件名 (概要)	議決結果	賛成	反対	採決状況 (○賛成 ×反対 *欠席)											
				中野益夫	山崎豊子	村田秀作	神山大亮	山本美園	安岡数徳	桑名良学	中澤長顕	西岡恒雄	小笹孝彰		
令和7年度田野町一般会計補正予算(第8号)の専決承認 (詳細 6ページ)	承認	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
田野町過疎地域持続的発展計画の策定 (地域の活力と持続可能な暮らしを守る新計画を策定します。)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
田野町乳児等通園支援事業の設置及び運営に関する基準を定める条例の制定 (詳細 7ページ)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
田野町議会議員及び田野町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例 (詳細 7ページ)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
田野町特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 (本条例に記載のない開団地を追加する改正を行います。)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
田野町火入れに関する条例の一部を改正する条例 (詳細 7ページ)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和7年度田野町一般会計補正予算(第9号) (詳細 6ページ)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和7年度田野町国民健康保険特別会計補正予算(第4号) (詳細 6ページ)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和7年度田野町簡易水道事業会計補正予算(第2号) (詳細 6ページ)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和8年度田野町一般会計予算 ※修正動議が提出されました。 (詳細 2~5ページ)	修正可決	5	4	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×		
令和8年度田野町国民健康保険特別会計予算 (詳細 4ページ)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和8年度田野町後期高齢者医療特別会計予算 (詳細 4ページ)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和8年度田野町簡易水道事業会計予算 (詳細 4ページ)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※議長は採決に加わらない



坂本正徳 町長

**田野町生活応援米給付事業（物価高騰対策事業）**

食料品をはじめとする生活必需品の価格が上昇し、日々の暮らしに負担を感じておられる方が多い中、令和8年2月から田野町生活応援米給付事業をスタートしております。

本事業の概要は、65歳以上の高齢者と、22歳以下の子どもに加え、町内で働く医療従事者の皆様に対して、田野町で収穫されたお米を複数回に分けて合計20キロお届けをする事業となっております。

また、本事業を含め「生活者支援」と「事業者支援」の2つの視点より、現在、全6事業の実施及び準備を進めて



再整備が待たれる道の駅「田野駅屋」

おります。対象者の方々への支援が届くよう引き続き努めてまいります。

**道の駅「田野駅屋」再整備事業**

道の駅の再整備事業につきましては、昨年12月に第6回庁内検討会を開催し、土地利用計画や収支計画について検討を行い、事業の方向性を確認いたしました。

本年1月には、再整備の整備手法について国及び県と協議を行い、現在は、事業の収支計画について、専門的な観点から第三者による評価の手続きを進めているところであります。

**ふるさと納税事業**

令和7年度は、2月末時点において、寄附件数3万8748件、寄附金額4億4784万円となっております。寄附金額は前年同期比で約15%の減少となっております。

これは、ふるさと納税制度におけるポイント制度の廃止や、米価の高騰による寄附者ニーズの変化などが要因であると考えております。

次年度におきましては、返礼品取扱事業者及び中間事業者との連携を強化するとともに、ふるさと納税制度を戦略的に活用してまいります。

具体的には、外部委託による定型・大量処理業務の分担と、職員による現場対応、制

度運用及び最終判断を組み合わせた体制へと見直しを行います。

**新型インフルエンザ等対策行動計画の改定**

新型インフルエンザ等対策特別措置法により、市町村は都道府県行動計画に基づき、新型インフルエンザ等対策の実施に関する市町村行動計画

を作成することとされております。

主な改定点は、新型インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等以外も含めた幅広い感染症による危機に対応できるよう、対応フェーズを見直し、感染症等に応じて変化する状況に対し、対策を機動的に切り替える内容となっております。



# 令和8年度予算、修正可決

## 道の駅再整備予算を削除

3月定例会（3月13日）において、令和8年度当初予算案に盛り込まれていた「道の駅田野駅屋再整備委託料」について、桑名議員と山本議員から委託料を削除する修正動議が提出されました。

町長による反問や議員の答弁を経て、慎重に審議された結果、賛成多数で修正案が可決されました。 ※反問とは、町長が議員に問い返す権利です。

### 修正動議をめぐる質疑応答

町長

規定にのっとり反問させていただく。資料には、何が説明不足であったのか具体的に示されていない。次につなげていくために、どの部分が足りないのか、どれだけ出せば十分なのか、具体的に示していただきたい。

計画、事業規模、完成時期などが知らされていない状況であり、修正動議を提出した。

桑名議員

### 修正案に対する討論

賛成 村田秀作

高知県の東の玄関口という思いがあるなか、説明不足なままの大幅な計画縮小には疑義があり、賛成しかねる。よって、修正案に賛成する。

### 原案に対する討論

討論なし

議員の賛否 賛成○ 反対×

議員名	賛否
中野 益夫	×
山崎 豊子	×
村田 秀作	○
神山 大亮	○
山本 美園	○
安岡 数徳	○
桑名 良学	○
中澤 長顕	×
西岡 恒雄	×
小笹 孝彰	※議長

※議長（採決に加わらない）



# 補正予算

物価高騰への支援に **1億2271万円追加**

1月13日

(第1回)  
臨時会

## 田野米・商品券 を届けます



### ◆ 令和7年度一般会計補正予算（第7号）

歳入歳出総額 40億9170万円 補正額 1億3740万円増

### ≪ 補正の主な内容（歳出） ≫

#### 住民の生活支援



#### 地域振興券を配布

1人当たり

2万円分

対象 全住民



地域振興券事業 4956万円追加

#### 田野米20kgを給付

※複数回に分けて給付予定

#### 対象

子育て世帯（22歳以下の子がいる世帯）

65歳以上の方

町内事業所で勤務する 医療・介護従事者

生活応援米給付事業 3205万円追加



#### 子育て応援手当を支給

1人当たり

2万円

対象 H19.4.2～R8.3.31  
に出生した児童



子育て応援手当事業 586万円追加

#### 省エネ照明（LED）への 機器交換を支援

補助率：2/3（補助上限額：5万円）

LED照明導入支援事業 1000万円追加



#### 事業者支援



#### 事業継続支援金（燃料代支援）

法人 10万円

個人事業主 5万円

事業継続支援事業 1265万円追加

#### 医療・介護施設等 支援金

#### 対象

町内の医療機関、診療所、介護施設等

支援補助金事業 1258万円追加

## 民間の賃金水準を反映し、給与等を改定

職員・第1号会計年度任用職員

月例級 引き上げ改定

期末・勤勉手当 年間 4.60 月分→ 4.65 月分

特別職・議会議員

期末手当 年間 3.30 月分→ 3.35 月分

報酬・給料・期末勤勉を含む各種手当等 1391 万円追加



### ◆ 令和7年度簡易水道事業会計補正予算（第1号）

収益的支出額 7993万円 補正額 30万円増

人事院勧告による  
人件費の増額



## 臨時会で決まったこと

### 議案の審議結果一覧表

件名 (概要)	議決結果	賛成	反対	採決状況 (○賛成 ×反対 *欠席)										
				中野益夫	山崎豊子	村田秀作	神山大亮	山本美園	安岡数徳	桑名良字	中澤長顯	西岡恒雄	小笹孝彰	
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 (令和7年人事院勧告の趣旨に沿って、一般職の職員の給与、期末及び勤勉手当等を改正します。)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 (令和7年人事院勧告の趣旨に沿って、第1号会計年度任用職員の給与、期末及び勤勉手当等を改正します。)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例 (県の特別職に準ずるかたちで、特別職の期末手当を改正します。)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例 (県の特別職に準ずるかたちで、議会議員の期末手当を改正します。)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度田野町一般会計補正予算（第7号） (詳細 12～13 ページ)	原案可決	8	1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
令和7年度田野町簡易水道事業会計補正予算（第1号） (詳細 13 ページ)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わらない

# ただ 5議員が質す

## 一般質問

ズバリ

### 今議会のテーマ

P15

山本 美園 議員 ①空谷記念田野全国水墨画展について

P16

神山 大亮 議員 ①町管理の施設や備品の有効活用を  
②二十三土公園トイレの改修を

P17

桑名 良学 議員 ①財源確保の取り組みは  
②高齢者の詐欺被害を防ぐには

P18

中野 益夫 議員 ①高規格道路現地協議等の関わりは

P19

山崎 豊子 議員 ①災害時の人的被害を最小にするには

# 町政のここを問う！

解説

一般質問…議員が田野町の行政全般にわたり町長などに対し事務の状況や将来の方針などの説明を求め、所信や疑問を質すこと。

# 空谷記念田野全国水墨画展について問う

## 次長 — 実行委員会に補助金を交付する立場



山本議員

3町村合同の開催になった現在、田野町の出品者数は100人を切った。

3町村とも展示中は、可能な限り見学をしてきたが、運営方法にあまり変化が見えない。

次の点を問う。

スタートした年度（平成4年）の予算、決算、賞金内容、出品人数、出品料、来場者数、作品の審査方法は。

濱口雄幸氏をたたえる目的で始まった事業だが、元濱口首相が存命なら、現在の実施方法等どのような感想を持たれるか聞きたいが、ぜひ委員会として真剣に再考してみ

てはどうか。

### 西山純平教育次長

教育委員会は、実行委員会に補助金を出す立場で関わっている。内容は、実行委員会からの実績報告に基づく。

平成4年第1回の実績は、町補助金200万円、広域事務組合補助金37万2千円、出品料を含め291万3千円の予算。

決算は、歳入280万7722円、歳出271万1372円で、差額9万7585円を繰越金として処理。

賞金は、空谷賞10万円、知事賞7万円、県教育長賞5万円、町長賞2万円のほか、奨励賞1万円を5点、合計29万円。

出品数は、44人の66点。出品料は1点2千円、2点3千円で、表装料は1点5千円。来場者数は、974人。令和7年の賞金は、空谷賞

30万円、知事・県教育長・町長の各賞5万円、褒賞1万円を5点、奨励賞5千円を10点、合計55万円。出品数は、99人の123点。来場者数は217人。

### 山本議員

空谷賞、審査員ともに、現在、各々に30万円が謝礼として支払われ、報償費として田野町の予算から約100万円が支払われている。作品の審査方法は。

### 西山純平教育次長

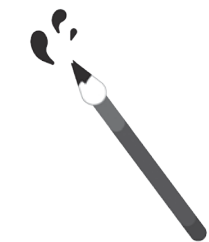
作品を審査員（関東）のところへ職員が持参し、専門家に依頼している。

### 山本議員

町民に、賞金・審査方法等を伝えると驚かれる。前町長がコロナの時は持参できないので、郵送で審査をしたと答えていたが、1回目から郵送にできなかった理由や、その他疑問点は多々ある。ぜひ、再検討できないか。

### 西山純平教育次長

実行委員会を社会教育団体として捉え、委員が主体的に活動し、継続していこうとするものであれば一定の支援は継続していく必要があると考える。



< 安田町・北川村・田野町 > 3町村合同書画展開催、写真は田野の水墨画展

## 町管理の施設や備品の有効活用を

### 副町長 — 有効利用を基本とする



**神山議員**  
 昨年10月保健センターで行われていた中芸広域連合の事務機能が、中芸広域体育館に移転となった。移転後の活用の考えは。

#### 藤田千香住民福祉課長

移転後も連合事業で会議室利用が続いている。保健センターには「子育て世代包括支援センター」を設置しており、町の子育て支援事業、社会福祉協議会や食生活改善推進協議会の各種事業等に利用されている。

また、来年度からは乳幼児健診の会場として利用したい意向が出されている。

#### 神山議員

旧幼稚園や旧保育園に残る机・椅子・ロッカーなど、町内事業者や町民に払い下げはできないか。

#### 山中大成副町長

有効利用できるものについては、利用することを基本としており、今のところ払い下げは考えていない。

また、防災センターの事務備品が不足しており、管理換えのうえ使用する。

#### 神山議員

空き室や備品を活用して、コミュニケーションスペースを開設できないか。

#### 山中大成副町長

中芸地域における福祉の仕組みについて見直しを順次進められてくることも予想される。その中で保健センターの役割も新たに出てくると考え

る。  
 現在、施設を民間へ貸し出すという事は考えてないが、保健センターに限らず、コミュニケーションスペースについては検討していきたい。



新たな活用が検討される保健センター



## 二十三士公園トイレの改修を

### 課長 — 改修は難しいが検討の余地がある

#### 神山議員

二十三士公園に設置されている公衆トイレは、通路でつながり男女共用となっている。

防犯上の観点から改修を望む声があるが、トイレの改修はできないか。

#### 安岡裕史地域振興課長

令和3年度に改修を行い、現在の施設配置となっている。施設構造や配管状況から大規模な改修は難しい。

一方で防犯面や安心感への配慮は重要であり、サイン表示の変更など検討の余地があると考ええる。



共用トイレに不安の声、安全な空間を

## 財源確保の取り組みは

課長——自主財源確保と歳出効率化に努める



桑名議員

物価高の厳しい財政状況で今後、どのようにして行政サービスを行っていくのか。自主財源強化に向けた取り組みは。

### 今井章博総務課長

「ふるさと納税」の拡充や「企業版ふるさと納税」の活用は、財源確保と地域活性化を図ることができる有効な取り組みである。

また、町有地や空き家の利活用により人口増を図り、町税拡充につなげていく。



桑名議員

デジタル化に向けた取り組みは。

### 今井章博総務課長

「DX推進勉強会」や伴走型の「アプリ開発」に取り組んでいる。また、県が実施する「デジタル人材派遣事業」では、一つの例として「書かない窓口」等の導入により、住民負担の軽減と行政事務の効率化の両立を図れるよう取り組んでいく。

桑名議員  
歳出構造の最適化に向けた取り組みは。

### 今井章博総務課長

事業の廃止やスリム化のみを前提とするのではなく、歳出抑制やアウトソーシング等の視点で既存事業を整理し、行政の生産性を高め、効率的かつ効果的な財政運営に努めていく。

桑名議員

公共施設再編（遊休資産の活用）に向けた取り組みは。

### 今井章博総務課長

公共施設等総合管理計画に基づき、修繕等による長寿命化や、遊休施設・未利用地の売却・貸付・民間活用などを検討しながら、維持管理費の削減と収入確保の両立に取り組んでいく。



## 高齢者の詐欺被害を防ぐには

課長——顔見知りの人から伝えることが有効

桑名議員

65歳以上の高齢者を狙った特殊詐欺が、2024年に1万3707件となつている。

町や社会福祉協議会、訪問介護事業者など、未然に防ぐ取り組みは。

### 藤田千香住民福祉課長

特殊詐欺に対して、町では防災無線、広報誌にて注意喚起をしている。社会福祉協議会では、「にこにこサロン」利用者に警察署発行のニュース内容を説明しており、他にも、各地区の百歳体操や老人クラブの役員会でも注意喚起をしている。また、民生委員の定例会でも関連ニュースを共有している。

桑名議員

権利擁護事業での取り組みは。

### 藤田千香住民福祉課長

権利擁護事業は、本人や家族から相談が寄せられると権利擁護センターの中核機関である中芸広域連合地域包括支援センターと連携して手続きを進めている。また、民生委員活動の参考となるよう制度の勉強も行っている。

特殊詐欺被害の防止に一番効果的なのは、顔見知りの人から口頭で伝えることが有効と考える。引き続き、正しい情報提供と注意喚起に努める。



その電話、詐欺かもまず、誰かに相談

# 高規格道路、現地協議等の関わりは

## 課長 — 地域住民・国・県の調整役として



### 中野議員

奈半利安芸道路の奈半利—安田間の事業化に伴い、関係者への説明会が開催された。地域住民の不安、願いにどう応えていくのか、本道路事業への関わり方は。

### 西山司産業建設課長

本道路の奈半利—安田間は2024年度の事業化以降、国で調査・測量・設計が進められ、起業地と隣接地の所有者への説明会で、道路設計案が示された。

現地に道路予定幅を示す目印が設置され、関係者と現地協議が始まる予定である。近く立ち上げる、地権者、地

区の代表者、農業関係者などで組織する対策協議会の場において具体的な懸念や要望に関する協議が始まる。

国・県・町・対策協議会4者で、確認書を締結することで道路用地が確定し、用地取得への準備が整う。

町として、現地協議や対策協議会での要望のとりまとめに関わり、地域住民と県や国の調整役として工事着手・開通に向け取り組んでいく。

### 中野議員

田野町では、ごめん・なはり線と並走する、北張—中野を横断する段丘ルートが採用され、トンネル内での湧水増加、台地上の地盤振動、急傾斜地では崩落が心配との声もある。

また、町道では、行きかう不便さもある。町としてのどのように関わっていくのか。

### 西山司産業建設課長

中野地区では振動により地盤の強さを測る弾性波探査も、継続して行われている。

高規格道路ができることで、住民の生活に不便をきたさないよう、周辺整備の観点から、町として関わっていききたい。

### 中野議員

「田野町持続的発展計画」では、公共交通施設整備、交通手段確保が課題とされ、阿南自動車道の整備に合わせ、町道、周辺道路等の整備を行うという具体策が示され、町の熱意を感じる。

国との関わりの中で、事業の進捗と対策協議会での協議内容を公表できないか。

### 西山司産業建設課長

本線の事業進捗については、国からホームページ等で公表されるものと認識している。

対策協議会は、立ち上げ後しっかり議論を重ね、適切な時期と方法で公表を行っていきたくと考えている。



出典:電子地形図25000(国土地理院)を加工して作成

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所ホームページ  
奈半利安芸道路計画概略図から一部抜粋

# 災害時の人的被害を最小にするには

## 課長 — 地域住民の協力が必要



ない。

現在、中芸型地域包括ケアシステムの構築に取り組み、新年度からは新たな部会を設置する。地域福祉の在り方を議論しながら、地域づくりに取り組んでいく。

### 山崎議員

災害時の人的被害を最小にするため、災害時要支援者の名簿作成後、減災のため共助に結び付けるには、地域との連携が必要である。

行政指導で、今できること、今後計画されていることはあるか。

### 藤田千香住民福祉課長

自分や家族だけの助けでは、命を守ることは困難であり、近隣住民の力が期待される。

近所づきあいでも良好な関係を保つことは、非常に大事である。支え合いの意識づけは、計画的に進められることでは

減ってきているが、地区での結束力が強まり、夜は懇親会が催され、交流ができる大事な場である。こうした文化や地域資源を生かして地域づくりにつながる仕組みを考えた

### 山崎議員

町内に設置された誘導灯は、耐用年数が約10年と聞いている。

修理・交換された所もある

が、耐用年数が過ぎたまま設置されている所もある。早急の交換が必要ではないか。

### 今井章博総務課長

大災害時において、住民が安全かつ迅速に避難できるよう、主要な避難経路に誘導灯を設置している。安全確保のために、適切な維持管理が必要であると考えている。

地区等から報告を受け、不具合が確認されたものや、状況確認により、修理、交換を行いつながりながら機能維持に務めている。

### 山崎議員

道路改修に伴って、撤去さ

れている中央線の誘導灯は、まだに設置されていない。命をつなぐ光だと考えれば、こまめな管理が必要ではないか。

### 今井章博総務課長

令和8年度の予算にて、早期に復旧予定である。

### 山崎議員

どのような誘導灯になるのか。

### 今井章博総務課長

以前は、街路灯に巻き付けるかたちで設置していたが、既設の街路灯は、構造上、難しいため、新たに支柱を設置するか、道路びようタイプなど、現状の状況を踏まえてべ

ストなかたちでの復旧を検討中である。

### 山崎議員

工事の度に、誘導灯が撤去され、設置が遅れたのは、今回で3か所目である。改修工事に伴う設計・施工の段階で誘導灯の設置はできないか。

### 今井章博総務課長

避難誘導灯は、住民が避難するうえで必要と考える場所に設置しているものであり、一時的に撤去したものは、早期に復旧することが基本である。

庁内での連携を密にして対応していく。



防犯灯に設置された避難誘導灯

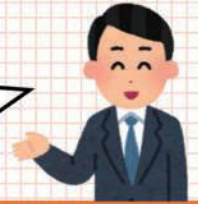
# 議会を傍聴してみませんか

定例会では、町民に密接に関係するさまざまな事項が審議されています。今後の町の方向性を直接聞くことができる良い機会です。ぜひ、お越しください。

定例会は、毎年3月、6月、9月、12月に行われます。

次回定例会は、  
**6月初旬** 開催予定です。

詳しくは、議会事務局まで  
TEL 0887-38-6966



## 議会のうごき

主な活動をお知らせします。  
なお、行事名は一部省略しています。

### 1 月

- |                                 |                                  |
|---------------------------------|----------------------------------|
| 3日 成人式<br>広報編集委員会               | 11日 消防出初式                        |
| 6日 中芸地区町村長・議長及び商工会正副会長<br>意見交換会 | 13日 第1回議会臨時会<br>議員勉強会<br>広報編集委員会 |
| 7日 全員協議会・広報編集委員会                |                                  |

### 2 月

- |                         |                           |
|-------------------------|---------------------------|
| 2日 南国土佐観光びらき            | 20日 高知県町村議会議長総会           |
| 6日 海部郡・安芸郡町村議会議長・副議長研修会 | 高知県町村長・町村議会議長大会           |
| 12日 四国8の字 四国整備局要望       | 高知県町村長・町村議会議長意見交換会        |
| 17日 四国8の字 中央要望・意見交換会    | 24日 全員協議会・議会運営委員会・広報編集委員会 |
|                         | 27日 安芸広域議会                |

### 3 月

- |                            |                                  |
|----------------------------|----------------------------------|
| 2日 合同常任委員会                 | 19日 中芸広域連合議会                     |
| 9～13日 第2回議会定例会             | 23日 田野小学校卒業式                     |
| 11日 田野中学校卒業式               | 24日 ごな線活性化協議会総会                  |
| 13日 全員協議会・広報編集委員会          | 25日 第3回議会臨時会・広報編集委員会             |
| 18日 認定こども園田野っ子卒園式<br>全員協議会 | 26日 安芸特老議会<br>まちづくり厚生常任委員会・議員勉強会 |

### 《編集後記》

先日、イタリアのミラノ・コルティナで冬季五輪・パラリンピックが開催されました。日本選手の活躍にハラハドキドキし、大きな感動をいただきました。田野町では雪が降ることが少なく、今季は特に乾燥した日が続く冬だったように思います。そんな町にも恵みの雨とともに、春が訪れました。

春は英語で「Spring (スプリング)」。この言葉には「バネ」や「泉」、そして「跳ねる」「湧き出す」「芽を出す」といった力強い動詞の意味も含まれています。私の一番好きな季節です。

新緑の木々や美しい花々のように、この新年度も、力強く元気に一步を踏み出していきたいと思います。

広報編集委員 山本 美園

